



THE SERVICE CLUB FOR THE YMCA

CHARTERED IN 2010

長野ワイズメンズクラブ 会報

2019年

1月 第98号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS



2018~2019年度主題

国際会長主題「私たちは変えられる」“Yes, we can change”

アジア会長主題「アクション！」“Action”

東日本区理事主題「為せば、成る」

あずさ部部長主題「未来はそれに備える人のものである」

長野クラブ会長主題”Change, challenge, and charge”変わろう 挑戦しよう そして充電しよう



今月の聖句

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでも私のもとに来なさい。休ませてあげよう。」

<マタイによる福音書 11章 28節>

1月例会

日時 2019年1月16日(水) 6:30pm~

会場 レストランやま司会 福島 Y's

1. 開会点鐘 会長
2. ワイズソング、ワイズの信条
3. 会長あいさつ 会長
4. ゲスト紹介 会長
5. 報告 会長 小林 Y's
6. これからの予定、やってみたいこと
ファンド 吹き矢の体験会
5月11日の評議会
古切手 プルタブ集め
7. ワイズディナー
8. 久保田 Y's の特別レッスン
「歌舞伎のセリフなど」
8. ニコニコ献金
9. YMCA の歌
10. 閉会点鐘 会長

新年の決意

森本俊子

元日の信濃毎日新聞社説に、松本市浅間温泉の神宮寺元住職高橋卓志さん(70)の「今」が紹介されていました。長い間寺の住職として活動する一方、その枠をはるかに超えて、チェルノブイリでの医療支援、タイ北部でのHIV感染者の就労支援、介護保険や成年後見制度に対応する「ライフデザインセンター」の創設などさまざまな社会活動を行ってきましたが、寺は次の住職に託し、タイで釈尊の仏教に近づくため学んでいるのだそうです。これからの寄せる決意として「まともに物事を吸収し、考え、行動できるのはあと5年」と考えて具体的に行動していくと記されていました。(2018年12月26日に亜紀書房から「さよなら仏教 タテマエの僧衣を脱ぎ去って」に詳しいです)

高橋さんの活動をお手本に、私たちも、小林ワイズが「信州ユニバーサルサポーターズ」として計画している活動や、福島ワイズがかかわる様々な活動にも参加し協力していきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

12月のデータ

在籍会員 13名
例会出席者 7名 (60%)
ゲスト 1名

例会のご案内

毎月第3水曜日 2019年2月21日(水)
18時30分から20時30分
ところ レストラン やま
連絡先 会長または書記へ
tokoton921@gmail.com (森本会長)
koba31819@outlook.com (小林書記)

会長 森本俊子
副会長 福島貴和
書記 小林美彦
会計 倉石美津子
プリテン 堀内雅俊
担当主事 露木淳司

12月の例会報告

出席者 久保田恵子、勝田いつ子、倉石美津子、小林美彦、福島貴和、堀内雅俊、森本俊子、
ゲスト 土屋龍一郎氏

岩田 Y's 玉木 Y's がそれぞれ病気で入院されるという事態の中、予定通りクリスマス、忘年会の例会を行った。鍋料理中心の豪華な食事と少しの飲み物で、会費も特別会費が徴収された。ささやかなプレゼントと恒例のオークションもとても楽しく行われたが、なんといっても色物が豪華だった。

堀内 Ys によるフルート演奏、ゲストの土屋さんによるギター演奏に合わせて、森本、久保田らが歌い、全員でハンドチャイムを演奏しながらクリスマスソングを歌ったりした。久保田 Y's 得意の歌舞伎のセリフ回しが飛び出し、後日交渉の末、1月の例会にもう少したっぷりとみなに教えていただくことになった。もしできれば5月の評議会にでも披露してみたいと思う。

12月15日（土）に松本で開かれた「アジア賞授賞式」と松本クラブの30周年記念例会の報告も参加した森本、倉石、勝田から行われた。赤澤会長が松本クラブ創立時のメンバーの過酷な捕虜生活から生還されて、帰還後の生き方としてワイズメンズクラブの活動を行ったというお話が最も心に残った。アジア賞受賞の各国からの留学生の自国紹介も大変興味深かった。



新年を迎えるにあたって

皆様、あけましておめでとうございます。

私は2010年の4月に総主事となりました。早いもので、あと1年で10年になります。最初の頃は経営難に悩まされました。どの事業も衰退傾向で、会員は減少の一途でした。給料も満足に支給できない状況で、資金繰りに四苦八苦していました。2年目には東日本大震災が起これ、少なからず影響がありました。この調子では4年はもたないと思っていました。ところが、その後、2014年には公益財団法人に認定され、甲府市から学童保育を受託しました。高齢者や発達障害児支援などに関わるキーパーソンが絶妙のタイミングで私の前に現れ始めました。並行して県の道路拡幅計画が本格化し、2015年、将来計画検討委員会が発足しました。多くの皆様からの支援を得て甲府市とも円滑に交渉が進み、中央保育所跡地の取得など、すべてが計ったように備えられていきました。新会館の設計には一流の建築士がなんと四人も集まって、実に贅沢にハイレベルな議論を交わしてくださっています。人、土地、事業、制度・・・、すべて必要な時に、必要な分だけ、備えられていくこの現実、正にイエスの奇跡を見ているようで、YMCAの持つ不思議な力に喜びを感じる日々を過ごさせていただいています。

収入規模は1億を超え、10年前の約2倍になりました。常勤の職員数も4人だったのが、13人になっています。今年はさらに小規模保育所を立ち上げる予定です。来年4月の新会館グランドオープンの時が私の就任10周年になるのですが、そこまでたどり着けますかどうか。ここまで皆様に支えられて生き延びて来られただけでも十分過ぎることと大満足しています。いずれにしましても、今年も神様が良しとされるご計画に身を委ねて、この箱舟が流れつくところに素直に降り立ちたいと願います。

**これからの予定**

2月10日(土)あずさ部第二回評議会
ホストは八王子クラブ
2月21日(水)例会
2019年5月11日(土)長野クラブホストで、あずさ部
第三回評議会

クラブ費の振り込みをお願いします

ワイズ会費を払うことが、ワイズ活動のボランティア参加に直結しています。

今年度後期会費(1月～6月)18000円のお振り込みをお願いします。(1年分は36000円です)

八十二銀行 昭和通営業部番号 214)
普通預金 □座番号 871118
長野ワイズメンズクラブ会計
倉石美津子